

ちゃんとチェック!

最低賃金

働く人も、雇う人も、確認を忘れずに!

新潟県 最低賃金

令和7年
10月2日
時間額

1,050円

UP 65円

最低賃金は、働くすべての人に賃金の最低額を保障する制度です。

中小企業事業者の皆さんへ

賃金引上げ特設ページ

賃金引上げに際しては、労働基準監督署へお問い合わせください。

賃金引上げ特設ページ

賃金引上げに際しては、労働基準監督署へお問い合わせください。

厚生労働省

10月2日から
最低賃金1050円に!

改定周知キャンペーンを展開中!

10月2日から新潟県の最低賃金は1050円となりました。

連合新潟では、最低賃金の改定に伴い、改定内容を県民へ広く周知し、最低賃金の履行確保を目的とした「最低賃金改定周知キャンペーン」を各地域協議会協力ののもと、9月18日から10月19日の期間で実施しています。

上越地協を皮切りに、新潟県内を北上しながらすすめている本キャンペーンでは、通勤時間帯を中心とした工業団地やショッピングモール近辺での街宣行動(停止街宣・流し街宣)、最低賃金に関するチラシを封入したティッシュの配布、公共施設へのチラシ掲示等の呼びかけなど、幅広い取組を展開しています。

また、各地域協議会では、推薦議員から協力を得ながら街宣行動を展開することでも、より一層地域への浸透をはかっています。

連合新潟も、フェアワーク推進センターと連携し、10月14日に新潟駅前で街頭宣伝行動を行いました。当日は、上杉知之県議会議員(新潟市中央区選出、高橋聡子市議会議員(新潟市中央区選出)からもご協力いただきました。また、チラシ入りポケットティッシュ配布やパネル

街宣にあわせてチラシ入りポケットティッシュを配布(中越地協)

連合新潟

第416号 2025.10.15

日本労働組合総連合会
新潟県連合会

〒950-8558 新潟市中央区新光町6-2
TEL 025(281)7555
FAX 025(281)7556
発行人 小林 俊夫
題字 宮崎 風穂
定価 1部5円

購読料は会費に含む



推薦議員とともに街頭で訴え(柏崎地協)

9月16日、新潟市内で第23回連合新潟推薦県議会議員懇談会を開催し、連合新潟は8人、推薦県議は16人が出席しました。

連合新潟の「新潟県次年度予算に関する要望書」は、各構成組織から選出された委員で構成される政策委員会が確認し、執行委員会が確認し、新潟県知事へ要請しています。予算要望書を知事に手交するにあたり、推薦県議会議員と、要望する内容について共有すると



連合の政策について理解を深めていただきました

地協総会日程		
地協名	開催日時	会場
下越	11月7日(金) 15:00~	イクネスしばた
新潟	11月7日(金) 17:00~	新潟東映ホテル
佐渡	11月14日(金) 18:30~	八幡館
県央	11月8日(土) 15:00~	三条商工会議所
中越	11月21日(金) 15:00~	長岡グランドホテル
柏崎	11月28日(金) 18:30~	柏崎市産業文化会館
上越	11月7日(金) 15:00~	ホテルハイマート

2025年春季生活闘争では、前年を上回る賃上げが実現し、最低賃金の引き上げにもつながりました。まもなく迎える2026年春季生活闘争においても、次年度以降の最低賃金引き上げに波及していく取り組みが必要となりますので、十分な組織内討議をふまえて方針の策定をお願いします。継続的に最低賃金の引き上げをすすめる、都市部などとの地域間格差の是正をめざしましょう。

9月8日、金沢市で2年ぶりの北陸ブロック地協活動推進会議が開催されました。この会議は、現在の地協活動の取り組み状況を確かなるため、他地域の取り組み事例の共有等を通じて、さらなる活動の底上げと活性化をはかることが目的で、連合新潟からは地協事務局全員と4地協として参加しました。

今回の会議では、これまでの地協活動の経緯や、求められる活動について本部から説明を受け、グループワークで地協活動の情報共有を行いました。共通の悩みとしては、リーダーを含めた行事・会合参加者の減少と役員の手不足、また組織拡大に関わる活動については、どこの地協でも感じています。

連合北陸ブロック(新潟、富山、石川、福井)は、9月30日に万代シルバーホテル(新潟市)で2025年度北陸ブロック青年代表者会議を開催し、連合新潟から6人(事務局含む)が参加しました。

会議の冒頭、連合北陸ブロックの代表幹事を務める連合新潟小林会長は、地方における人口減少や若者の政治離れといった課題に触れつつ、次代を担う人材育成につながるよう、青年活動のさらなる活性化を求め、出席者を激励しました。

新潟からは関川委員長(右端)をはじめ青年委員会四役が出席

10月の主な活動

- 10日 第12回四役会議
第12回執行委員会
- 19日 第7回青年委員会
- 25日 第8回女性委員会
- 30日 第35回定期大会
- 31日 2026年春季生活闘争
中央討論集会

連合新潟ホームページ

地域に根ざした運動は地協の活動から

2025年度北陸ブロック地協活動推進会議

9月8日、金沢市で2年ぶりの北陸ブロック地協活動推進会議が開催されました。この会議は、現在の地協活動の取り組み状況を確かなるため、他地域の取り組み事例の共有等を通じて、さらなる活動の底上げと活性化をはかることが目的で、連合新潟からは地協事務局全員と4地協として参加しました。

今回の会議では、これまでの地協活動の経緯や、求められる活動について本部から説明を受け、グループワークで地協活動の情報共有を行いました。共通の悩みとしては、リーダーを含めた行事・会合参加者の減少と役員の手不足、また組織拡大に関わる活動については、どこの地協でも感じています。

青年活動の活性化に向けて

北陸ブロック青年活動代表者会議を開催!

連合北陸ブロック(新潟、富山、石川、福井)は、9月30日に万代シルバーホテル(新潟市)で2025年度北陸ブロック青年代表者会議を開催し、連合新潟から6人(事務局含む)が参加しました。

会議の冒頭、連合北陸ブロックの代表幹事を務める連合新潟小林会長は、地方における人口減少や若者の政治離れといった課題に触れつつ、次代を担う人材育成につながるよう、青年活動のさらなる活性化を求め、出席者を激励しました。

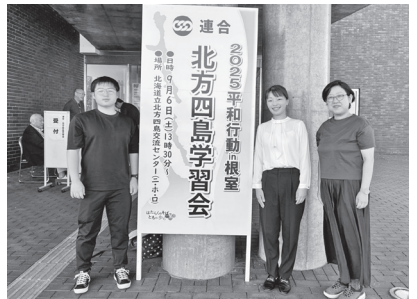
連合「平和行動in根室」に参加して

連合新潟青年委員会

桜庭裕也

9月6日(土)、7日(日)、用を生みだしていた連合主催「平和行動in根室」が開催され、連合新潟からは3人が参加しました。元々北方領土は日本の領土であり、ロシアに占領された島々ということしか知りませんでした。今回の平和行動in根室を通じて北方領土という土地を詳しく知ることができました。

特に北方領土周辺の水産物資源の豊富さには驚きました。昆布やサケが沢山取れるため漁業が盛んであるとともに、花咲ガニやホタテ貝などの甲殻類も多く取れ、缶詰加工の食品製造業も盛んであったことで、島内外にかかわらず多くの雇



左から桜庭裕也さん、遠藤裕香さん、水島治香さん

コメの生産現場を学ぶ



9月20日、連合新潟青年委員会と女性委員会は、合同研修会を開催し、南魚沼市を訪れました。今年の研修テーマは「稲刈り体験を通してお米づくりの大切さを学ぶ」とし、南魚沼市にある体験施設「上田の郷」で研修を実施しました。

研修では稲刈り体験を行ったほか、稲から粳(もみ)、玄米へと精米されていく工程も見学し、私たちの食卓にごはんが届くまでに農家の方をはじめ、多くの方が関わっていることを実感しました。さらに、今のお米の価格について

連合・愛のキャンパ

2025年度は3団体の地域助成が決定

「連合・愛のキャンパ」は、している事業・プログラムが対象となります。

「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向けた社会貢献活動として取り組むもので、地域助成は、連合組合員およびその家族、あるいは連合組合員OB・OGが、運営に参加しているNGO・NPO等の事業・プログラム、または地方連合会が日常的な活動で連携

私の地域からこんにちは！⑭

【あい♡たすKitchen】のご紹介

上越地協発

上越地協と上越地区労福協が活動支援しています。妙高市長森に拠点を置く「NPO法人あいあう」が、2025年4月から新規事業としてイトイン&テイクアウトのカレー店【あい♡たすKitchen】をオープン。毎週木曜日限定で営業をはじめました。今年2月に惜しまれつつ閉店した「カレー屋ふくふく」さんの味を継承し、地域の皆さんが気軽に立ち寄り、美味しいカレーでホッとできる時間を楽しめるお店をめざしています。メニューは「ふくふくカレー」、「チキンカツカレー」の他、「日替わりスイーツ」と、妙高市原通の「自家焙煎はち珈琲」さん提供の「オリジナルブレンドコーヒー」で、数量限定販売となります。収益は全て「あいあう」の活動資金として充てられます。食堂フロアに流れるスローなジャズで気分も落ち着き、スタッフ一押しのチキンカツカレーをいただきましたが、マイルドな辛さで大人から子供まで満足できる、とても美味しいカレーでした。



○営業日：毎週木曜日
11:00～13:30 (13:00 LO)

○場 所：妙高市長森1854
(旧斐太南保育園)

若い世代の暮らしを応援！

「くろうきん」ミライつながりプロジェクト

新潟くろうきんでは、2023年度より3年間をかけて「ミライつながりプロジェクト」を実施しています。本プロジェクトは、若い世代の皆さんに「くろうきん」をもっと知ってもらいたい「便利に利用してもらいたい」という想いから、当金庫の20代～30代の職員がメンバーとなり、発足したものです。第1期では、「楽しみながらくろうきんを知ってもらう」をテーマに、若い世代に人気のショート動画(新潟くろうきん公式 YouTube チャンネルで公開中)の作成やカードゲーム「ito(イト)」を取り入れたセミナー資料の作成に取り組み、多くの労働組合の皆様からご活用いただいております。第2期では、「若い世代の新生活を応援したい」「ローン利用をきっかけにくろうきん」や労働組合とつながってほしい」という想いから、30歳以下のマイカーローン新規申込者に最下限金利を適用する「U-30応援！マイカーローン金利引下げキャンペーン『ミライへ』」を企画しました(詳しくは本紙面の広告欄をご覧ください)。第3期となる今年度も様々な企画を準備しておりますので、今後の展開にぜひご期待ください！新潟くろうきんは、労働組合の皆様とともに、これからも若い世代を応援していきます。

新光町なう

今年の国民スポーツ大会高校野球の部で7回制が採用される。国内の主要な大会では初めての試みである。7回制の導入には、「試合の戦術が大きく変わる」「競技力の低下につながる」といった懸念する意見がきかれる。しかしながら、競技人口が少なくなるなかで、現行9回制では、複数人の投手を確保できないチームにおいて一人の投手にかかる負担は大きい。伝統も大事であるが、優先されるべきは、選手の健康面である。今後の野球がどのように変わるのか考えるうえで、今大会は注目される。

フードバンクさざ

(3回目) 助成金額 30万円
佐渡市金井新保乙1636-1
代表：平田 緑

ONPO法人あいあう

(3回目) 助成金額 30万円
妙高市長森1854
代表：平出 京子

〇およぐペンギン

(1回目) 助成金額 20万円
三条市月岡1-20-12
代表：竹石 幸織

実施期間 2025年2/1(土)～12/30(火)まで

対象者 期間中にマイカーローンを新規お申込みまたは、ご契約いただいた

30歳以下の方

最下限金利適用

※正式申込時点で30歳の方は、ご契約時に31歳を迎えてもキャンペーン金利を適用します。※実施期間前に正式申込し、ご契約が2026年1月以降となる方も対象となる場合がございます。詳しくは店頭へお問い合わせください。

最新の金利やキャンペーンの詳細は
ホームページからご確認ください

新潟くろうきん 新潟くろうきん 検索

乗せて 夢まで
U-30 応援! マイカーローン 金利引下げキャンペーン
ミライ

共済で考えよう!
「もしも」と「将来」に備える
2025 10/1(水)～11/30(日)
期間中に共済ショップにて新規加入された方へ
ブランケットまたはフロッグセットプレゼント!
期間中に共済ショップへ来店された方へ
ジップロックまたはスポンジプレゼント!
くくみん共済(全労済) 新潟推進本部
(新潟県総合生活協同組合)